



信州発! 教育実践 Booklet

特集 特別支援教育

子どもの変化が語れるチームに!
ありのままの姿をさらすことは何と難しいことか!
チームとして機能して「働く力」が育つ学習を!

直撃インタビュー

細川 佳代子先生

「自分は何ができるかを考えたら、世の中は変わる」

特別寄稿

沓掛 英明先生

「特別支援教育で大切にしていること」

—通常の教育との一致点—

岡目八目

松村 久子さん

阿南町で伝統野菜「鈴ヶ沢なす」を守り続けて

知っ得情報～

通常の学級の担任の先生へ

知らないと善意であっても・・・

保護者に正しい情報を伝えられますか?

Vol. 19

2009.8

ブックレット信教

Booklet

2008. 8. 20 信濃教育会研究調査部

Vol. 9

信濃教育会全県研究大会2008特集

全授業者・体験工房全講師の紹介

これがPISAの設問だ!
あなたは解けるか!

参加申し込み受付中
学校ごとにまとめて
運営委員にFAXで
最終締め切り10/3 金

久しぶりに全県研究大会に参加したら私が知っていたそれまでの大会とは大きく違っていた。「こんな実践研究もアリなんだ!」と「目からうろこ」の一日となった。

形式や権威でなく、現場が求めている具体の世界がそこにはあった。授業者といっしょに悩みを吐露しあって一步先を求めていくことができた。体験工房も圧巻だった。「信教は変わってきた」と実感した。

こういう研究会なら、何とか都合をつけて毎年でも参加したいと思った。

〔リニューアル一年目となった昨年の大会に参加者された方の声から〕

「その気にならないと めぐってきたチャンスも生かせない

次の全県研究大会は、来年まで待たないとやってこない!」

SHINKYO

教育実践の現場をつなぐ教育情報誌

信濃教育会



信州発! 教育実践

Booklet

特集 「私にもできるかな? 小学校英語活動」

Let's enjoy English with me!

回覧用

2008.12

Vol. 10



信州発! 教育実践 Booklet

特集 なぜ学ぼうとしないのか?からの出発
問題解決的に発見していくために!

直撃インタビュー
左巻健男先生

「まじめまじめ→おもしろまじめ」

岡目八目
大竹幸恵氏

「教える側は自分も悩みながら」

目前に迫った移行措置 その Outline

教室 DIY 自分でできる鍵盤楽器の修理

回覧用



信州発! 教育実践 Booklet

特集 生徒たちにベストを尽くして相対するための授業を求めて
私が授業のコーディネーターになっていく授業を!

直撃インタビュー

三澤一実先生

「仲間をつながること、共に働くことで
図工・美術の世界が見えてくる」

根上生也先生

「生き方も数学も、自分の頭で考えて
わかったことの積み上げ」

岡目八目

空間デザインを手がける

石川容平氏

「実体験の幅を増やさなければ
感性の幅は広がりません」

教室DIY マークシート

回覧用

Vol. 12

2009.2



信州発! 教育実践 Booklet

特集 子どもの願いと私のねらいが重ならない場合が多くて・・・
活動は順調にすすんでいるが、私は子どもをつかんでいるのか

直撃インタビュー

合唱指揮者

武田雅博先生

「気持ちを溶かして温めていくには、技術でもなければ何でもない。本当にその人間と人間のつながりだけが・・・」

信州大学准教授

伏木久始先生

「真摯にチャレンジしていくムーブメントを起こそう!」

岡目八目

人工衛星を成功させた町工場の仲間たち

東大阪宇宙開発協同組合 専務理事

棚橋秀行氏

「やっぱり、諦めんとやっっていくと報われる」

教室 DIY 「育てた植物から油を搾る」

回覧用

Vol. 13

2009.3



信州発! 教育実践 Booklet

特集 最も身近な相撲が学習されてこなかったのは、なぜだろう?
「私の元気が空回りしている感じ」から始まった

直撃インタビュー

満留 久摩先生

「いつでもどこでもできて、やれば面白いのが相撲」

東後 勝明先生

「communicative な英語とそうでないものの両方が必要です」

岡目八目

海野 和男氏

「昆虫のような多様な生き方が、重要なんです」

教育情報最前線!

算数・数学、理科の補助教材

新学期の教育計画

できることから始める環境教育

Vol. 14





信州発! 教育実践 Booklet

特集 身体を通して直接五感で感得することを大切にしたい
繰り返し練習しても、自分のものとして自由に扱えないのでは楽しくない

直撃インタビュー

牛山 榮世先生

「子どもに共鳴できる教師を目指して」

Tom Merner 先生

「日本語でやってもおもしろくないものは、英語でやってもおもしろくない!」

岡目八目 彫刻家

政所 新二 氏

「無駄もかなり多いかもしれませんが、それもあって今があるような気がします。」

Vol. 15



信州発! 教育実践 Booklet

エヌ アイ イー

特集 NIE 〈教育に新聞を〉

■特別寄稿

信州大学教授 澁澤 文隆氏

「わかる ひろがる つながる NIE」

信濃毎日新聞社 津金 直行氏

「新聞活用の豊かさ、奥深さ」

■教育現場の実践から

- ・ 1378人に聞きました
- ・ 教科学習を深めていくための資料として活用する
- ・ 新聞記事を継続して扱う
- ・ 新聞を作ったり活用して、学習の成果を発信

■第14回 NIE 全国大会長野大会案内

7/30.31 於長野市

■新聞ができるまで

Vol. 16





信州発! 教育実践 Booklet

特集 簡単と思っていたことがこんなにも難しいものか
生徒にとっての必要感を考えていただけるか

直撃インタビュー

北川 達夫先生

「言わないで済んでいることを一つひとつ説明したらどうなるか」

青戸 泰子先生

「本人の『自助資源』に光をあてよう!」

岡目八目

石井ひとみさん

「限界集落」の地で日々幸せを感じて生きる

教室 DIY

自然に授業が変わる「マグネット黒板」と「模造紙黒板」

Vol. 17



信州発！教育実践

Booklet

特集 発言する子が決まっていることが、気になっていました
苦勞して地域素材を持ってきたのに、盛り上がらない時が・・・

直撃インタビュー

柳沼 良太先生 問題解決型の道徳

「導入で子どもの日常生活から始まって、終末も日常生活に戻る道徳を」

小山 茂喜先生 NIEの可能性

「授業を気楽にやれて、基本的な力を身につけさせる手法はないか！」

岡目八目

メリヤ・カルツピネンさん

「フィンランド人の目で見ると」

教室 DIY

問題解決的な学びを楽しむ

「レタスの種は、どこにある？」

Vol. 18

2009.7

ヒマラヤの青いけし



信州発! 教育実践 Booklet

特集 特別支援教育

子どもの変化が語れるチームに!
ありのままの姿をさらすことは何と難しいことか!
チームとして機能して「働く力」が育つ学習を!

直撃インタビュー

細川 佳代子先生

「自分は何ができるかを考えたら、世の中は変わる」

特別寄稿

沓掛 英明先生

「特別支援教育で大切にしていること」

—通常の教育との一致点—

岡目八目

松村 久子さん

阿南町で伝統野菜「鈴ヶ沢なす」を守り続けて

知っ得情報～

通常の学級の担任の先生へ

知らないとは善意であっても・・・

保護者に正しい情報を伝えられますか?

Vol. 19

2009.8